

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

くらしと健康

第684号
4月号/2023年

群馬中央医療生活協同組合

発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1

発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531

編集 くらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532

http://www.kyouritsu.org/

定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)



健康相談をおこなう医師と管理栄養士

**医療職が
イベントを計画**
JAファーマーズ店頭
での健康相談会は、20
22年6月から毎月第3
木曜日に実施してきまし
た。企画の内容は、前橋
協立病院内の医療生協活
動委員会が中心となり計
画しています。
今回は、健康チェック



前橋協立病院 医事課

吉原 璃緒

前橋協立病院では院内の医療活動委員会が中心となり、地元JAファーマーズ朝倉店に定期的に出向き「まちかど健康相談会」を開催しています。2月は、医師をはじめ専門職と実習生、組合員総勢9名で協力しアットホームな雰囲気運営することができました。参加した職員から当日の様子を紹介いたします。

医療職が地域を元気にする関わり



相談会に参加した職員と組合員

にあわせて管理栄養士による栄養相談が受けられることを目玉にしました。さらに内科で総合診療をおこなっている保田和奏医師が健康相談に参

加し、多岐にわたる相談会となりました。

**地域に必要とされる
相談会へ**

呼び込みをしていた医学生担当事務職員によると、「前橋協立病院にいつもお世話になっている」という声がたくさん聞か

れ、地域に当院がある大切さを実感したとのことでした。実習に来ている

医学生からは、「地域住民に喜ばれる内容だった」との感想がありました。

栄養室の実習生は、病院と地域住民の距離の近さを実感し、前橋協立病院と住民の深い信頼と助け

合いを感じたと話してい

ました。院外からの声を聞き、まちかど健康相談

会が地域において喜ばれる内容であると自信をも

つことができました。

**地域だからできる
医療活動**

保田医師は今回初めて参加しましたが、「時間を気にせず、気軽にお話ができてよかったです」。

病院での患者さんとしての姿ではなく、地域に暮らす人としての声を聞けた気がします」と話されていました。

栄養室職員は、以前入院されていた患者さんと再会し、「元気な姿をみられて嬉しかった」と会話が弾まれました。相談の中でオススメの食材を伝えると、買って帰ろう。と言ってくたさる方も

いました。院内の栄養相談とは違う良さを感じていました。

切れ目ない医療の支援

「実際に、病院に行つて話すほどではないけど、是非話したいことがある」と受付に立ち寄つて

くださった方もいまし

た。そういった話を聞くことができるのも、この

相談会の醍醐味です。来訪者の方は相談内容を問わず、色々なお話を聞かせてくださり、とにかく誰かに話を聞いてほし

い」という想いも感じられました。単なる健康相談会ではなく、そういった心の拠り所になれるような活動を今後も続けていきます。また、平日の午前ということもあり、JAファーマーズ朝倉店の客層も高齢の方が中心でした。子育て世代の方などより若い世代をターゲットにできるような

日時に開催してみるのも新しい出会いがあるかもしれません。

地域に向いて、住民の声を聞くということ

は、院内での医療活動にも生かすことができるはず。病院の外来・入院から地域まで切れ目なく支えていくことが、前橋協立病院の生活支援型病院としての機能とな

っていきます。

ちやうしんき

政府・自治体は、マイナンバーカードの保険証化等の一体化を図ろうとしています。▼すでに昨年健康保険証を廃止した上で、マイナンバーカードと一体化し、現在使われている健康保険証を2024年の秋に廃止し、カードを「診察券」として使えるようにします。▼デジタル庁は、既に1兆円前後の国費を投じ、電通・NTT等の大企業に事務委託し、利潤を上げさせています。▼取得申請者には、マイナポイントを付加し、申請者を増やす自治体には交付金を増額する予算措置をしました。▼更に、使い道を増やすために、銀行のキャッシュカードやクレジットカードなど、健康保険証や印鑑登録カード、図書館の利用カードの機能を加える方針です。▼医療機関は、カード挿入機械の設置を行うことになりました。▼さらに、政府は、行政のデジタル化促進と称して、カードの普及を大きく位置づけ、番号をさせる事務の範囲や情報照会での裁量を増やす方針です。▼社会保障と税、災害保障に限ってきた、マイナンバーの利用範囲を、国家資格の自動車登録、在留外国関連事務にも広げる計画です。▼前橋市消防では、救急車を利用された方に対して保険証化したマイナンバーカードの受診実績により入院先に救急車搬送する実証実験を10月から12月の2ヶ月間実施しました。▼1枚のマイナンバーカードに重要な個人情報（マイナンバー）がまとめられています。国と地方公共団体、金融機関は、個人情報保護法により、保護することが法律に定められています。▼よって、集積された個人情報（マイナンバー）が漏洩することのないように、十分な保護策を優先させるべきであります。（笠原寛）

2022年度活動のまとめ案 ダイジェスト

「2022年度活動のまとめ」について、組合員活動・事業活動・経営活動など特徴的な取り組みをダイジェストでご紹介いたします。

①事業・経営活動

○新型コロナウイルス感染症への対応

病院・診療所では発熱外来・陽性者入院受け入れ・ワクチン接種など前年に引き続き対応してきました（件数は右記の通り）。感染拡大の第7波・第8波では、前橋協立病院でのクラスター発生など多くの事業所で職員とその家族の感染が相次ぎ、ぎりぎりの体制の中でも支援しあうなど事業を継続してきました。在宅分野では感染対策が不十分な自宅での陽性者の訪問看護・訪問診療などで、在宅生活を支える医療活動を展開しました。

○特徴的な医療・介護活動 前橋協立病院では、外来患者さんの社会的背景の情報収集を開始しました。太田協立診療所では、医療連携・介護連携に取り組み、足利市の医院との連携カンファレンスを開始しました。通所やショートステイでのコロナ感染増では臨時訪問看護の対応など、感染対策が十分でない在宅でフォローに努めました。みんなの家つつみでは、居宅サービスでは対応できない困難な利用者を受け入れることで、信頼関係が高まり利用相談が増えました。

	PCR検査		抗原検査		ワクチン接種	
	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度
前橋協立病院	2,514	2,176	6,818	1,589	2,357	6,392
太田協立診療所	134	41	1,238	566	1,382	1,981
前橋協立診療所	826	2,076	334		3,355	4,376
桐生協立診療所			163		1,036	1,665
合 計	3,474	4,293	8,603	2,155	8,130	14,414

○経営活動

前橋協立病院での前年度から取り組んだ経営改善や、太田協立診療所の法人内の医療・介護連携、他の医療機関との連携による医療活動の実践、訪問看護や居宅介護支援事業所、看護小規模多機能事業で予算達成などにより増収となりました。今年度重点となっていた、桐生協立診療所、ふれあいの家六供では患者・利用者増という点では大きく改善は見られませんでした。管理運営体制の強化など職員の経営意識向上に努めました。全体として、入院収益増に加え、コロナ関連の診療報酬特例やワクチン接種などによる増収、人件費の減少で費用が予算内に抑えられ経営改善につながりました。

②健康づくり・まちづくり

○まちかど健康チェック

前橋協立病院は医療生協活動委員会が主体となってJAファーマーズ朝倉店と連携し毎月定例開催しました。あずま支部や大胡支部が地元のドラッグストアなどに申し入れ新たな会場で実施できました。

○医療介護相談会

太田協立診療所では、矢場新町自治会との共同で「医療介護なんでも相談会」を開催、医師をはじめとした各職種が専門職能を発揮しました。

○ぐんままるごと健康チャレンジ・キッズチャレンジ

例年同様、機関誌への折り込みや公民館などを通した宣伝で3/2現在の結果報告数は942とほぼ前年同様の参加者でした。キッズチャレンジは18の小学校、保育園などから2,745の結果報告の提出があり、前年を大幅に上回りました。

○食糧や生活物資を配布する取り組み

コロナ禍に加えた物価高騰による生活への影響が大きい中、食糧や生活物資を配布する取り組みとして、11/6（日）に大泉千代田支部「フードバンクin大泉」、12/25（日）に中毛地区「年越し協立まつり」を他団体との連携

により開催しました。両方合わせて約350の方が来場されました。

○セルフケアスクール開催

10月・11月に6回講座で開催延べ99人が参加（オンライン含む）しました。医師・歯科医師・理学療法士・保健師・管理栄養士、医学体操指導者（組合員）が講師で活躍しました。

○班活動

ウォーキングなど外での企画は好評でした。また、コロナ禍の中でも、新たに19班が発足しました。ウォーキングだけでなく集まって楽しく交流する班が多かったのが特徴的でした。



③選ばれる事業利用、ボランティア活動

○高齢者の通院補助 中毛地区事業所では、高齢者の車の運転が困難な方の受診の補助として、前橋市コミュニティバスと連携し、10月から後払い運行の仕組みを導入しました。チケットを使用して路線全体の停留箇所無料で乗車が可能になりました。

○事業所の環境整備ボランティア活動

中毛地区で前橋協立病院と特別養護老人ホームほなみの環境整備や駐車場の除草、六供支部を中心にふれあいの家六供の除草作業、大泉千代田支部では太田協立診療所通所リハビリ施設あゆみのバラの剪定を実施しました。

○院所利用委員会活動

前橋協立病院、太田協立診療所、前橋協立診療所、桐生協立診療所、協立歯科クリニックの全てで院所利用委員会が開催され、事業所内ラウンドや地域訪問などに取り組みました。



⑤いのち・人権・平和をまもる取り組み

○原発ゼロの運動 5月から6月に「原発被災地の現状を知る」学習会を前橋・伊勢崎・桐生の各地区で開催し、88名が参加しました。また、11月22日には3年ぶりに原発被災地視察を行い21名が参加しました。その写真や参加者の感想などをパネルにして各事業所で3月に展示を行いました。

○平和をまもる運動 ロシアのウクライナ軍事侵攻に抗議するスタンディング行動を前橋協立病院近隣の交差点で組合員・職員で3月～9月まで続けました。核兵器廃絶に向けた運動として、7月の国民平和大行進に前橋・伊勢崎・桐生・邑楽館林・太田の各地域で合計100名の組合員・職員が参加しました。

憲法改悪を許さない全国署名に組合員・職員で取り組みました。新入職員の平和学習の一環として沖縄返還50年の歴史と現状について学習講演を行いました。



④くらしの助け合い・気かけあいの取り組み

○ちょこっと助け合いの会の取り組み

中毛地区では、若者を支援する団体との連携で若い支援者が増え、外回りの除草作業などで活躍しました。

○子育て世代との連携

大泉千代田支部では子育て世代とのつながりを広げる企画として、5月22日に大泉町元気な地域支援事業として「親子の絆を深めるスキンシップの魔法」の講演会を開催、150名が参加、8月21日には「歯科医師が教える乳幼児からのからだづくり」の講演会を開催し70名が参加しました。中毛地区では子育て支援団体との連携で「夏休みのこどもたちの運動企画」を実施しました。

⑥新病院基本構想議論

○二つのプロジェクト会議での議論

2021年度から再開した新病院基本構想議論は、二つのプロジェクト会議（基本構想プロジェクト・みんなのコミュニティ拠点プロジェクト）で協議を重ね、「新病院基本構想案」を策定しました（12月17日臨時総代会に提案）。構想案は、新病院の基本構想とみんなのコミュニティ拠点構想の二つで構成。病院の基本構想は、外部環境や現状から今後前橋協立病院に求められる入院・外来・在宅についてそれぞれのビジョンを示しました。みんなのコミュニティ拠点プロジェクトでは、組合員・職員協同によるワークショップ方式で継続した協議を行い、生活支援におけるアイデアを出し合いました。



2023年度 群馬中央医療生活協同組合総代当選人氏名

2023年3月16日
総代選挙管理委員長 秋山ユミ子

中毛地区

1 区

兼子 春江
富所 正義
亀田 光江
龍崎 一郎
青柳 節子
青木 恵子
伊藤 京子
平岡 恒子
井上 好美
坂本 勝子
萩原由美子
川村 好子
蓮見 安廣
福地ちゑ子
三輪田順子
丸岡 祐一
吉野 幸子
桑原貴美枝
山本 エマ
桑原 順子
川口 吉子

大澤 禮子
桑原 新一
岸 英夫
岸 弘子
吉原 照世
柳澤 正克
柳澤まち子
中澤のり子
湯澤 昭
青木 章子
菅原 宏
新嶋 次也
堀越 光明
宮下美恵子
荒木 兼男
久保 洋子
外池 千明
福島 正明
関口 信子
矢端 廣行
関根 英子
横山 勉
本田千枝子
角田 政雄

平田 春江
松本 泰三
横地 純子
吉澤 育代
田村 和義
矢端 勝夫
角田 久
宮本 好子
須永 汎美
長谷川厚子
中道 浪子
重田 石子
加藤美津子
野村由利子
米澤 正和
中村 佳子
笠原夕美子
笠原 寅一
女屋由紀子
女屋はるみ
重原あゆみ
井上 久子
石田ちか子
湯本 淳

加藤 芳
岡部由美子
新井千恵子
池田 忍
新井 博
黒岩 洋子
市川みさ子
工藤 マサ
西村美代子
杉原 久子
1 区 計79名

2 区

依田 一枝
国安 俊夫
染谷 誠
森 和恵
保科 梅子
阿久津勝美
須賀 光子
青木 清
岸 義路
奥木 栄八
奥木由美子

宮内 正子
新宮 幸子
金子 誠
新井せつ子
増田 妙子
飯島 順子
渡辺やす子
片貝 結花
吉田麻依子
相馬 庸子
岡村 松子
松井 國光
渡辺 保子
福江 忍
薊 友紀子
高橋 礼子
田村 忠重
角田 とよ
唐沢 孝子
狩野 妙子
松村 岩雄
半田かつ代
狩野 幸枝
関口万里子

岩崎 信子
今井シヅ江
結城 紀子
石原由紀子
大塚 秀雄
田村 洋子
佐々木美知子
宮下 征男
星野小夜子
石井 恵子
小堀田鶴子
高橋美恵子
中林 悦子
井田 慶子
笠原 正子
田中 正子
安生 敏子
白石 正江
吉村 正子
東樹 富子
甫仮 文子
大磯いづみ
秋山 末司
塚田 君子

櫻井 弥生
2 区 計60名

3 区

関口智恵子
岡野 洪枝
青木 洋子
齋藤 京子
新井 康子
新井 光夫
町田 政義
滝川 哲雄
柿沼 五月
酒井 宏子
新井 節子
星野 秋子
3 区 計12名

太田地区

4 区

小川 弘巳
田部井淳三
三田智恵子
油座よしや

築比地満喜子
倉澤 育美
正田きみ子
伊東 悦子
岡ノ谷文子
川上アサ子
木村 文子
須藤 高子
中庭知江子
長岡 清子
團原 敬
矢島あい子
大澤 章江
園田 幸子
澤井トミエ
須永 平吉
木村 陽子
竹内 玉枝
怒木 三郎
森田 功
赤松 一枝
田村 鉄雄
松本 久枝
茂木喜美夫

山 明美
大野 貞夫
若田部健次
田端 智子
藺部 己行
金子 光國
川島 玲子
小野里充弘
松尾 初美
中島美千子
渋澤 俊之
坂口 克彦
4 区 計40名

桐生地区

5 区

木部テル子
庭山真理子
小池 敏子
藤掛 澄江
菊地 公則
稲村 恒雄
川瀬 晴夫
小島 祐明

職域

6 区

秋山 慶子
堀込 真弓
綾部 裕子
坪子 健次
石井 雄大
6 区 計5名

産婦人科こぼれ話



前橋協立病院
元院長 茂木弘道

エピソード10 近すぎる医師住宅

産婦人科医師は、昼でも夜でも出産がある時は、呼ばれたら直ぐに分娩室に駆け込まなければならない。病院内に産婦人科医師の当直室があればよいが、無い場合は自宅で待機しなければならない。現在は携帯電話があるから、少しは自宅を離れても、病院に直ぐに行ける所なら、外出も出来よう。昔は外出は出来なかった。

私は協立病院に就職して一年後に結婚した。医師住宅は病院西隣の赤間屋の駐車場を隔てた場所にあった。そこが私達夫婦の新婚の家になった。

当時病院内に産婦人科医師の当直室はなかったから、当然私は自宅待機で休日夜間の出産に対応した。病院まではほんの一分もかからない近距離だったから、とても便利にしていた。

新婚の時期も過ぎ、半年、一年が経つと、どんなに仲の良い夫婦でも時には喧嘩することもある。「夫婦喧嘩は犬も食わぬ」というように、他人は特別心配することなく、放っておけば良い。喧嘩はむしろ、夫婦が仲良くなっていくための、一里塚のようなものである。というようなもので、私達も時々は喧嘩することがあった。翌日にはお互いケロっとしているのだが、喧嘩の最中は臍が曲がっているのは当然である。その喧嘩の最中に病院から呼ばれてしまうことが時にはあった。私は直ちに病院へ向かうのだが、余りにも病院が近いので、曲がった臍が治らないうちに分娩室に入ることになった。しかし無事分娩が済めば、心爽やかに帰宅した。

こうしたことが何度かあったが、ある時婦長さんから「先生！、夫婦喧嘩を持ち込まないでください」と、やんわりと言われてしまった。私は全く自覚していなかったが、その場に立ち会った職員には、分かってしまったようだ。夫婦喧嘩していたなんて言えるわけもないし、努めてしらばっくれていたのだが、どうも顔に現れていたらしい。

病院に近過ぎる医師住宅も注意が必要だと分かった。自宅への人の出入り、外客の状況など、個人の家庭が丸見えになってしまつ危険がある。
近すぎる医師住宅に住んだ者の感想である。

新任医師の紹介

4月に前橋協立病院の院長補佐・地域連携相談センター長として前橋赤十字病院元副院長の朝倉健医師が着任いたしました。着任挨拶をご紹介します。



前橋協立病院 院長補佐
地域連携相談センター長

朝倉 健

この度前橋協立病院にお世話になります朝倉健です。前職の前橋赤十字病院では2009年に脳卒中地域連携クリニカルパスを協立病院などのスタッフと手作りで作りました。現在は群馬県全体に広げて共通化し、群馬脳卒中医療連携の会が運営しています。

前橋赤十字病院からの脳卒中患者さんの転院先は協立病院がダントツの1番です。また前橋赤十字病院に最も多くの患者さんを紹介して頂いている病院が協立病院です。瀧口道生先生をはじめ看護師、リハビリ、MSW、事務など多職種の方々が非常に優しくフレンドリーであり、前橋赤十字病院と協立病院との絆の深さからお世話になることとなりました。私は生まれも育ちも前橋であり、地元で恩返しができるかという思いが常にありました。

協立病院ではリハビリを必要とする患者さんの入院外来での対応と脳神経外科外来を行います。優しく、迅速な対応を心がけています。脳卒中を初め、リハビリを必要とする患者さんはまだ増えており、前橋の方が前橋でリハビリができるよう微力ながらお手伝いしたいと思っています。

趣味は城巡りで日本100名城、続100名城や群馬の城跡を訪れたりしています。岩井三四二や葉室麟などの歴史小説や歴史関係のYouTubeを見るのも好きです。ガーデニングも大好きで1年中花が咲いている病院が理想です。最近は剪定にはまり、庭師に憧れます。スポーツは見るのもやるのも何でも好きですが、めっきりスタミナが無くなりました。元気に楽しく仕事ができれば嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



陽光桜

菰川北支部

太田市丸山町の賀茂神社に「陽光」という名前の桜があります。大きめで色の濃い花がソメイヨシノより少し早めの咲き、離れたところよりも、その色が目を引きます。

この桜は、愛媛県の高岡正明さんという方が苦労を重ねて生み出した新品種の桜です。戦時中、青年学校の教師をしていた高岡さんは、終戦直後から「自分が教え子たちを戦地へ送り出してしまった」と自責の念に苦しみ続けました。

そして、「二度とこのような悲劇なことを繰り返してはならない。戦死した教え子たちの鎮魂を恒久平和への願いを託し、新しい桜を自分の手で作ろう」と桜の新品種開発を誓いました。「厳寒の地で亡くなった子、亜熱帯の地で亡くなった子、教え子の鎮魂と、世界各国への平和メッセージを託すには、どんな気候でも花を咲かせる、病気にも強いものを」と試行錯誤を繰り返し、30年かけて生み出されたのが「陽光」です。

「陽光」は日本各地へ、世界各地へ送られました。この地にも神社の総代長だった方の尽力で植樹され、大きく育っています。青空とよく似合う陽光桜に会いに来ませんか。丸山薬師のカタクリも同じ頃に咲きますよ。

支部長 小川弘巳



福島視察 東日本大震災から12年

平和まちづくり委員会

委員長 関口 治重

3月11日は東日本大震災から12年となりました。

平和まちづくり委員会では「福島を忘れない」を合言葉に、昨年11月に行われた震災地視察の写真、感想文などのパネル展示を行う事を決めました。前橋、桐生、そして太田にある各事業所や伊勢崎のたまり場などで震災の日を前後して展示が行われました。

写真や資料の提供に、福島視察でもお世話になった丹治杉江さんのご協力をいただきました。感謝いたします。

今年も被災地の現地視察を計画できるよう委員一同で協議してきたいと思います。



地域活動アラカルト

日本の匠：刀鍛冶工房訪問記

桐生地区

桐生地区では「地元の良いところがあったら出掛けよう」と定例で企画しています。今回、梅田にある刀鍛冶職人の工藤将成さんの工房で刀を作るところを見学させていただきました。2月11日組合員16名の参加でした。工房は梅田南小学校の近くにあり、作成工程の説明を聞いたあと、原材料である玉鋼（たまはがね）の実物を持たせていただきました。刀を作成するためにはこの玉鋼が4キロ必要とのこと。次は、鋼を鍛え刀の形にする工程。真っ赤になった鋼を、機械と手で打つ様子は迫力満点で参加者は皆、圧倒された様子でした。この作業を何回も繰り返し、刀の形に仕上げていきます。刀の完成までには少なくとも4人の手を経なければならず刀を研磨し鞘を作成しどんなに短くても2ヶ月は必要だそうです。今回、縁があり刀鍛冶工房を見学させていただきました。日本の伝統文化や技術を継承しておく刀匠の方にお会いでき、とても貴重な機会となり次回はどうな企画にしようか今から楽しみです。



保健師も地域の班会で活躍

下川淵支部

前橋市の下川淵支部「健康づくり班会」では、定期的に健康チェックとおしゃべりと学習もしている班です。3月17日（金）は前橋協立病院健診室の齋藤あゆみ保健師と齋藤美希保健師が参加し8名集まりました。体組成と血圧、尿チェックを行ったあと「今日からはじめるフレイル対策」の学習会を齋藤あゆみ保健師が講師で行いました。簡単なフレイルチェックをみんなで行い「やだ～フレイルのリスクが高い!」「私は大丈夫!!」と盛り上がり普段の生活の中で行える生活習慣やストレッチなどを教えていただきました。保健師が来るという事で健診結果を持ちよりアドバイスを受け、とても充実した班会となりました。自治体健診の検査項目が減ったことで、もっと充実させてほしいという要望も聞かれ、健康に関心が高いことが伺えました。最後に「春うらら生協強化月間」の増資にもご協力いただき医療生協活動に関心が高い班でした。

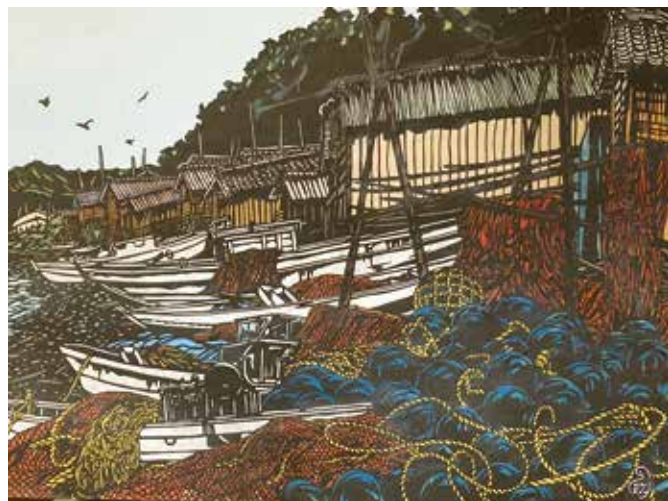


尿チェックで説明をしている保健師

仲間の作品コーナー



絵画（ばけの花） 前橋市
萩原郁男 さん



漁師小屋と網のある風景 桐生市
野手 政昭 さん



ちぎり絵（春、ブランコ少女）
太田市 茂木眞子 さん

みんなの声

クロス・漢字・ワードの
ハガキから

(敬称略)

● 中学高校の3年間クラスメイ
トの顔をみられなかった学生
たくさんいますネ。皆うかる
といいな!!

(前橋市 タイちゃん)

● 文字が大きく、助かります。

(前橋市 れこさん)

● 植物が芽吹き、季節になって
きました。健康に充分注意し
ながら、水やりを楽しみたい
と思います。

(前橋市 石原茂男)

● 桜が咲くと山がピンク色にな
り心もウキウキ、体もノビノ
ビ。みどりの市の鹿田山では菜
の花畑も広がり、その向こう
には赤城山が見えます。素晴
らしい景色ですよ!

(みどり市 山端佐代子)

● 最近の合格発表はインターネ
ットでだそうです。時代です
ねえ。

(前橋市 菜の花)

● 生活支える事業構想NO.
4 とても魅力的で楽しみて
す。もともとの協立病院の使
命!!働く人々の夜間外来も実
現してほしいと思います。
(医師確保が大変でしょうけ
れど)。マスクのことでとても
心配です。インフルエンザと
同等というのも怖い。後遺症
も出る人もいるのに。

(前橋市 ばあば)

● 受験生の願いが、叶いますよ
うにと、陰ながら、応援させ
て頂きます。

(前橋市 のぶさん)

● クロス漢字ワードをいつも楽
しみにしています。様々な情
報、読者様の作品、絵ハガキ
なども楽しみます。

(伊勢崎市 井田久美子)

● 「みんなの声」を読むのが、と
ても楽しみです。

(前橋市 はるちゃん)

● みんなの声を読ませて頂き身
におぼえのある事が多々あり
ます。年を重ねるという事は
大変な事だと思つづく思うこ
の頃です。心して毎日を送り
たいと思います。

(前橋市 パー子)

群馬中央医療生協の
活動を日々更新
しています。
ぜひご覧ください。

Twitter

Facebook



第155回あずま支部俳句会

2023・3

春一番窓から外見る子犬
春愁い追い討ちかける地震戦
七千体雖に風雅の極みあり
遊び場に帰宅のチャイム花満開

和子 星子 丑男 麗子

お茶のみ保健室俳句会

2023・3

手作りのひなが並んで恵比寿顔
並び出る雨後の夕べの野草の芽
手作りの母の菱餅恋しかり
久しぶり水戸梅まつり娘達と
五分刻の卒業生の未来あり
目白押し障子に映えてティータイム
春の日や小鳥とびかう庭の木々
ねこ柳銀色の顔そつと出し
雛様を出してうれしや八十路かな
観音と同じ歳なりひなまつり
春風やあまるはずない飲み忘れ
祭りの夜出せぬ歓声だせるかも

克ちゃん はつちゃん Yちゃん マーちゃん ミネ 章 あきこちゃん あこちゃん 洋子 かずちゃん 松ちゃん けんちゃん

投稿

【俳句】

カラーシャツの襟元清し風光る

中島毅

春一番桜のつばみ福ゆらす

三輪ヒサ

春を背に友と岸边を遠回り

伊藤ミツ

【川柳】

凍てつくは財布も同じ極寒日

石田俊彦

《解き方》

イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード
＜第284回＞



― タテのカギ ―

- 1 体つきです
- 2 地位をさすこともあります
- 3 囲碁・将棋で勘違いの一手。転じて、ばかばかしい失敗
- 4 苦しみに楽しみ
- 5 札幌市の市木。5月にはその名前を冠したイベントも
- 6 根……、資……、水……
- 7 竹取物語の冒頭にある表現。「……は昔」
- 8 話し方や態度が不愛想でぞんざいな様子
- 10 アリと対比される昆虫
- 14 勝ち負けがつきません
- 16 武士のことです
- 20 万の万倍
- 21 気体の状態にあるもの
- 1 蒲公英つて、読めますか？
- 4 山形県の鶴岡市立加茂水族館は、これでお名
- 7 山岳地帯のドライブウエー
- 9 五月人形の一つです
- 11 落語家が初めに話す短い話
- 12 新入社員……はビカビカ
- 13 直径は地球の約4分の1
- 15 馬の毛色の一つ。……毛
- 16 スマホで指定時間に鳴らす
- 18 皮膚の小さな突起物
- 19 春の大潮の時期が最適
- 22 「見てきたようなうそをつく」といわれる……師
- 23 有機物の不完全燃焼によって生じる炭素の微粒子

《第283回の答え》

ゴウカクキガン(合格祈願)



《応募方法》

解答 官製・私製はがきを使用。「第284回クロス漢字ワード」

《賞品》

正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈

群馬中央医療生協主催
2023年度
5.31WHO世界禁煙デー
禁煙ポスター募集!!

作品を応募してくれた方全員に参加賞があるほか、優秀賞に選ばれた作品には、景品を準備しています。

5月31日は、世界禁煙デーです。

たばこを吸うことは、本人だけでなく周りの人の体にもたくさんの悪い影響があります。



そのことをもっと多くの人に知ってもらうためのポスターを募集します。

応募締切:2023年5月12日(金)組合員活動課必着

応募要項

- ・内容は禁煙を広く社会啓発するものとします。
- ・応募対象者は組合員および地域住民（学生含む）とし、年齢制限はありません。
- ・応募サイズは、A3・A4サイズまたは四つ切もしくは八つ切画用紙とします。
- ・作品の裏面に「学校名（学年）・住所・氏名（フリガナ）・電話番号」を明記してください。
- ・応募作品の著作権その他一切の権利は群馬中央医療生協に帰属するものとし、優秀作品（所属・氏名）は「くらしと健康」等に掲載させていただきます。（応募作品は返却しません）

【お問合せ先・送付先】

〒371-0811 前橋市朝倉町830-1

群馬中央医療生活協同組合 生協事務局組合員活動課

TEL 027-265-3531（代表）

地域のみなさんへ

医学生・看護学生奨学金制度のご案内

前橋協立病院では、将来私たちと共に地域の医療を担っていきたいという意志のある医学生・看護学生の方に対して、就学の一助として奨学金の貸与を行っています。

興味がある方が身近にいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

＜貸与額＞

医学科生 1～3年生 5万円

4～6年生 6万円

看護学生 1～4年生 4万円

- ・奨学金は他の奨学金制度を利用している方でも応募できます。
- ・卒業後、一定期間勤務することにより奨学金の返済が免除されます。

【お問い合わせ先】

群馬中央医療生活協同組合 前橋協立病院

〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町828-1 TEL027-265-3511

医学生担当（黒澤） E-mail：igaku-t@kyouritsu.org

看護学生担当（新井） E-mail：s-arai@kyouritsu.org

令和5年度 自治体健診

感染対策を行い、安心して受診することができますので、ぜひご予約ください。

前橋市

ご予約・お問い合わせ先

前橋協立病院 健診室

TEL 027-265-3511(代表)

平日 9時30分～16時30分

4月3日より予約受付開始！

各種オプション検査・人間ドックも実施しています。

群馬中央医療生協はいま（2023年2月末）

組合員 35,254人

前橋・伊勢崎地域 組合員： 26,299人

太田・館林地域 組合員： 5,846人

桐生・みどり地域 組合員： 2,971人

その他の地域 組合員： 138人

出資金 9億8,532万1,833円

一人平均出資金 27,949円

理事会だより

●2月25日（土）定数30名中27名の出席で第9回理事会を開催しました。

主な議題

① 会務報告

② 専門委員会報告

③ 新病院建設 設計監理業務 委託

事業者の提案に関する件

④ 2022年度まとめと2023年

度基本方針に関する件

⑤ 2023年度地区別総代会議開催

に関する件

⑥ 就業規則の一部改定に関する件

⑦ 本部部长及び事務局長並びに管理者

の任免に関する件

⑧ 新病院建設に関する件

以上、議案それぞれについて、オンライン出席者4名と併せ挙手を含め確認または承認しました。

前橋協立病院

前橋市朝倉町828-1

☎ 027-265-3511 (代)

2023年4月1日現在の診療体制
第2土曜日・日曜日・国民の休日は休診
及び年末年始（12月30日～1月3日）は休診

				月	火	水	木	金	土		
内科／総合診療	午前	初診		小 林修	中 村	小 野柳 高 柳	弘 中 保田（～11：00）	宮 澤	大 宮		
		予約外来	一般	瀧 口道 保 田	瀧 口道（第2 / 4週） 工 藤瑞	瀧 口道 宮 澤 小 野芳 高 柳	西 上（第4休診） 小 林修 瀧 口由	瀧 口道 瀧 口由 西 上	瀧 口道 西上（第4週）		
			専門	内科/心療内科:鈴 木（第1 / 2 / 3 / 5週） 糖尿病：深 津 塵 肺：小 林 （第4週） 瀧 口道（第1 / 3週）	内科/心療内科：鈴 木 糖尿病：深 津 循環器：須 賀 呼吸器：櫻 井 （第1 / 3 / 5週）	内科/心療内科：鈴 木 糖尿病運動療法：深 津 （第1 / 3週）	糖尿病・甲状腺：吉 川	内科/心療内科：鈴 木 糖尿病：深 津	内科/心療内科:鈴 木（第1 / 4 / 5週） 循環器：久野（第1週） 呼吸器：砂長（第3週） 糖尿病・甲状腺：渋沢（第4・5週） 循環器：森（第3 / 4週） 神経・リハビリ:大竹（第3週）		
	午後	初診		須 藤	工藤瑞	大 宮	弘 中	須 藤	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。		
		予約外来	一般	田ヶ原 瀧口由（第2 / 4週）	野 本	野 本 三 浦章		田ヶ原 橋 爪洋			
			専門	泌尿器（松尾/吉原）	内科/心療内科：鈴 木 糖尿病：深 津 糖尿病・甲状腺：高橋	肝臓：高 柳 循環器:石川（第1 / 3 / 5週）	循環器：金 古 糖尿病・甲状腺：新 井 呼吸器：新居（第4週）	心療内科：鈴 木 循環器:小保方（第1 / 3 / 5週） 糖尿病・甲状腺：登 丸			
	夜間 訪問診療	予約外来 午前 午後			内科/心療内科：鈴 木 齋 藤	三 浦章		西 上（第2・4週） 保 田			
	嚙下外来	午後			宮 澤 瀧 口由	宮 澤（第1 / 3）	岩 森（第3）瀧 口由	西 上（第2・4週） 矢 島賢			
小児科	午前		一般	矢 島 佐 藤	矢 島	齋 藤	矢 島 齋 藤	矢 島 齋 藤	齋 藤 佐 藤		
	午後	予約外来	専門	神経発達：齋 藤 （第2 / 4週） 精神衛生相談：角 田			アレルギー：矢 島 （第3週休診） アトピー教室：矢島 （第3週のみ） 神経発達：齋 藤	アレルギー：矢 島 （第1週休診） 精神衛生相談：角田			
			予防		予防接種：齋 藤 （第4週は午後3時迄）	予防接種：齋 藤 （第3休診） （休診）		乳児健診・予防接種 齋 藤（第2・4週） （休診）			
	夜間		一般	矢 島	齋 藤		齋 藤				
			専門	神経発達：齋 藤	喘息（予約制）第2休診：矢 島			喘息（予約制）第3休診：矢 島 神 経（第3休診）：齋 藤			
産婦人科 産科	午前	婦人科 産科				北 原 （10：00～）	北 原	北 原	北 原（第1 / 3 / 5週） 西 出（第4週）		
	午後	婦人科		北 原	北 原	休 診（手術）	北原（14:30～）	北 原			
	夜間							北 原（17:00～18:30）			
外科	午前			休 診	飯 島哲	飯 島哲	飯 島哲	大 島	休 診		
	午後							長 岡（予約制）			
整形外科	午前			岩 森	岩 森	岩 森	岩 森	岩 森	岩 森（第4 / 5週休診）		
	午後			岩 森	岩 森	（岩森）※手術の場合は休診	岩森 ※第3週休診	岩 森			
脳外科 骨	午前					朝 倉		朝 倉			
	午前				茂 木 8：30～10：00						
眼科	午前			山 田	森	森	山 田	山 田	休 診		
	午後				手 術	森					
皮膚科	午前						工 藤隆				
内視鏡	午前	胃		安 達	柿 崎	高草木	安 達	坂 本	交替制		
	午後	腸		岡 野		山 崎					
健 診	午前			須 藤	伊 藤	矢 島	須 藤	須 藤			
	午前	聴・視		担当医	飯 島	飯 島	飯 島	大 島			
	午前	婦人科		根 岸	根 岸	飯 島	根 岸	北 原	北 原		
小児科受付時間				午前8:00～11:30 夕方16:45～18:30（月・火・木）*水・金の夜間外来（一般）は休診となります。		その他の科の受付時間		午前8:00～11:30 午後14:00～16:00		救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。 電話にてお問い合わせ下さい。	

太田協立診療所

太田市石原町927

☎0276-45-4911

前橋協立診療所

前橋市城東町3-15-28

☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30～12:00	加藤 江田 （第1・3・5） 朱（予約） （第2・4）	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 服部	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00～17:00	小泉	遠藤 （15:00～）	江田	伊藤 遠藤	加藤 （15:00～）	
夜間 17:00～		加藤				
訪問診療	加藤	遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井					

*糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。
*新型コロナウイルスワクチン接種のため、午後の診療時間が一部変更となる場合があります。

桐生協立診療所

桐生市相生町2-554-7

予約制（予約外受付可）☎0277-53-3911（予約電話）

	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
診療科	午前8:30～12:00	9:00～	西上	小林（第1・2） 西上（第1休診）	西上	鈴木（第4以外） 西上（第4）	小 林	西上（第1・3） 片岡（第4）
	午後15:00～17:00	15:30～	西上	西上 （第2休診）	西上	西上	西上 （第1・3）	
内科	夜間17:00～19:00	17:00～				西上 （第2・4週）		

※往診も行っています
介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
外来受診送迎実施中（当生協組合員のみ、事前登録必要）

※第2土曜・
祝日 休診

診療体制は毎月変わる可能性がありますので、受診の際は最新号の「くらしと健康」をご覧ください。か、事業所へお電話でお問い合わせ下さい。